

## 12:15 休憩

展示ブースは12時から16時まで開いておりますが、今年は講演会ご参加の皆様にも各所の研究成果展示をゆっくり御覧いただけるようお昼の休憩時間を長めに取っております。

## 14:00 政策講演

### 「地域企業との連携に向けた産総研の取り組み」

(独)産業技術総合研究所 イノベーション推進本部  
産学官連携推進部 産学・地域連携室 室長 **尾崎 浩一**

## 基調講演

### 「地域での産学連携に向けた戦略」

信州大学 名誉教授・特任教授  
(独)科学技術振興機構 戦略的イノベーション創出推進  
プログラム・オフィサー **谷口 彬雄**

## 研究講演

### 「DLC膜を用いた農業噴霧ノズルの研究開発」

和歌山県工業技術センター 機械金属産業部  
機械金属グループ 副主査研究員 **重本 明彦**

## 15:40 休憩

## 15:55 研究講演

### 「高性能なプラスチック発泡体の製品化開発」

京都市産業技術研究所 材料技術グループ  
有機系材料チーム 研究員 **伊藤 彰浩**

### 「非粘着性コーティング「トフマク」の開発」

(地独)大阪府立産業技術総合研究所 繊維高分子科  
主任研究員 リーダー **舘 秀樹**

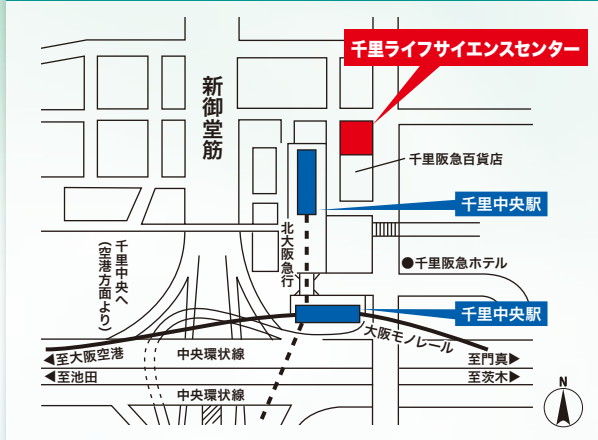
### 「特殊形状セルロースの作製及びその応用」

兵庫県立工業技術センター 材料・分析技術部  
化学材料グループ 上席研究員 **長谷 朝博**

## 17:10 閉会挨拶

## 17:30 技術交流会

## 会場交通案内図



日 時	平成26年3月6日(木) 講演会 10:00-17:15 展示会 12:00-16:00
会 場	千里ライフサイエンスセンター(大阪府豊中市新千里東町1-4-2) 5F ライフホール(講演会) 501~3会議室(展示会)
主 催	(独)産業技術総合研究所関西センター 産業技術連携推進会議近畿地域部会ナノテクノロジー分科会
後 援	近畿経済産業局、(一社)近畿化学協会、(公社)日本化学会近畿支部、(公社)高分子学会関西支部、(公社)応用物理学会関西支部、プリントッド・エレクトロニクス研究会
参加費	無料。技術交流会は会費制(3000円/人、当日受付にてお支払いください)。
定 員	展示会入場自由。講演会は200名(定員に達し次第締切)。

## お申込み方法

講演会参加について電子メールにて受付いたします。件名(Subject)を“次世代ナノテクフォーラム参加”として、下記事項を記載の上、事務局(kansai-nano-ml@aist.go.jp)までお知らせ願います。

- ①会社名または機関名
- ②ご所属
- ③ご氏名
- ④電話番号
- ⑤メールアドレス
- ⑥技術交流会参加の有無

※御提供いただいた個人情報当フォーラム開催のためにのみ使用されるものであり、第三者への開示はいたしません。個人情報は「独立行政法人産業技術総合研究所個人情報保護規定」に基づき、適正な管理を行っております

## お問い合わせ先

### 次世代ナノテクフォーラム2014事務局

(独)産業技術総合研究所 関西産学官連携センター内

TEL 072-751-9606 E-mail: kansai-nano-ml@aist.go.jp

# 次世代 ナノテクフォーラム 2014

only one 技術開発に向けた連携を目指して

## 日 時

平成26年3月6日(木)

講演会 10:00-17:15

展示会 12:00-16:00

## 会 場

### 千里ライフサイエンスセンター

(大阪府豊中市新千里東町1-4-2)

5F ライフホール (講演会)

501~503会議室 (展示会)



独立行政法人  
産業技術総合研究所 関西センター

産業技術連携推進会議近畿地域部会ナノテクノロジー分科会

# 次世代ナノテクフォーラム2014

only one 技術開発に向けた連携を目指して

独立行政法人産業技術総合研究所は、平成22年4月からの第3期中期計画が最終年度に入らうとしておりますが、これまでの実績を更に発展させ、「21世紀型課題の解決」と「オープンイノベーションハブ機能の強化」を大きな柱に位置づけ、研究開発を始めとして経済産業省の技術施策等の実施に取り組んでいるところです。私ども関西センターは、環境・エネルギー、ライフ、情報を中心とした技術分野における産業技術と産業の創出をさらに推し進めるために、また、近畿圏で特に目立った活動が行われているナノテクノロジーの分野にも貢献すべく、特色ある研究展開を実施してまいりました。それらの広範な活動の一環として、産業技術連携推進会議(通称「産技連」)近畿地域部会ナノテクノロジー分科会では、これまでに技術開発連携体制の構築を目指した活動を行ってきており、本ナノテクフォーラムはその一環でもあります。分科会では、連携のために、各種ワーキンググループ(WG)を立ち上げてまいりました。まず、多様な地場産業に関連する新たなビジネス領域と位置づけられる分野でプリンテッドエレクトロニクス連携WGを、さらに近畿2府5県2政令指定都市の公設研究所が共有する技術分野での連携を図る環境調和型ナノコンポジット連携WGを設立し、今年度は近畿圏に展開する地場産業界との具体的な技術開発連携を模索する次世代色素・顔料技術連携WGを立ち上げ、それぞれ異なる趣旨、見方からの連携を試行してきております。

昨年と同様に、本フォーラムは、講演会とブース展示の二本立てで実施いたします。講演会では、「only one技術開発に向けた連携を目指して」との副題が示すように、分科会参画各所の案件で近年その技術力で産業界との連携が成功裏に推移した課題を中心に御紹介をいたします。ナノテクノロジーの多様な形で地域産業技術への導入を図り、新たな産業技術、新たな製品群を創出するための有効な手段として、また産学官連携をより機動的、実質的に推進するための皆様との交流の場として、本フォーラムを生かしていただければ幸いです。産技連活動を通して各所のさらなる技術力向上と連携ネットワークに基づく支援力強化を実現し、より質の高い技術的支援体制の構築を目指してまいります。加えて将来は、アジアに展開している近畿圏産業界の海外出先機関支援ハブとしての機能も備えうる体制も視野にいたした活動を行ってまいります。

関西センターといたしましては産技連近畿地域部会や近畿経済産業局と連携して地域産業に貢献すべく努力をいたす所存です。今後とも、御助言、御鞭撻のほど、よろしく御願い申し上げます。

独立行政法人 産業技術総合研究所 関西センター所長  
産業技術連携推進会議 近畿地域部会 会長

小林 哲彦

ナノメートルオーダーの物質の合成、評価、および機能発現に関する技術であるナノテクノロジーは、様々な研究分野で多くの成果を上げてきました。近畿地域では産業技術総合研究所関西センターを中心に平成18年度からナノテクノロジーフォーラムの開催、平成20年度からは2府6県の公設研究機関と共同でナノテクノロジー分科会の活動を通じて、ナノテクノロジー分野でのネットワークの構築を推進してきました。本フォーラムでは、分科会活動の一環として、次世代色素・顔料、プリンテッドエレクトロニクス、およびナノコンポジットなどの分野での地域連携による実用化例、企業との共同研究の成果、参画機関独自のシーズ等について発表・展示致します。ナノテクノロジーの新たな展開と産業化に向けて、様々な分野の研究者・技術者間の意見交換を通じて、ナノテクノロジーによる新たな技術領域の開拓や関西地域の産業活性化につながっていくことを期待しています。

地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所 化学環境科 科長  
産業技術連携推進会議 近畿地域部会 ナノテクノロジー分科会 会長

木本 正樹

## PROGRAM

### 次世代ナノテクフォーラム2014

#### 産技連近畿地域部会ナノテク分科会参画研究所展示会

501~3会議室

#### 12:00 ブース展示

- 16:00 滋賀県工業技術総合センター
- 滋賀県東北部工業技術センター
- 京都府中小企業技術センター
- (地独)大阪府立産業技術総合研究所
- 兵庫県立工業技術センター
- 奈良県産業振興総合センター
- 和歌山県工業技術センター
- 京都市産業技術研究所
- (地独)大阪市立工業研究所
- (独)産業技術総合研究所 関西センター
- 産技連近畿地域部会 ナノテクノロジー分科会

## PROGRAM

### 次世代ナノテクフォーラム2014 講演会

ライフホール

#### 10:00 開会挨拶

(独)産業技術総合研究所 関西センター 所長  
産業技術連携推進会議 近畿地域部会 会長

小林 哲彦

#### 10:05 政策講演

##### 「産総研のナノテク関連研究開発への取り組み」

(独)産業技術総合研究所 関西センター  
関西産学官連携センター 副センター長

松原 一郎

#### 10:35 活動報告

(地独)大阪府立産業技術総合研究所 化学環境科 科長  
産業技術連携推進会議 近畿地域部会  
ナノテクノロジー分科会 会長

木本 正樹

#### 趣旨説明及びWG活動報告

(独)産業技術総合研究所 コピキタスエネルギー研究部門  
ナノ機能合成グループ 研究グループ長  
産業技術連携推進会議 近畿地域部会  
ナノテクノロジー分科会 運営委員

清水 洋

#### 11:00 研究講演

##### 「金属ナノ粒子含有シルセスキオキサン薄膜の 作製と工業的利用」

(地独)大阪市立工業研究所 電子材料研究部  
ハイブリッド材料研究室 研究主幹

松川 公洋

##### 「太陽電池の評価技術について ～色素増感太陽電池を中心に」

和歌山県工業技術センター 電子産業部  
主査研究員

竿本 仁志

##### 「プリンテッドエレクトロニクス用 液晶性有機半導体インクの開発と連携」

(独)産業技術総合研究所 コピキタスエネルギー研究部門  
ナノ機能合成グループ 主任研究員

物部 浩達